

# 名古屋経済大学「ナンバリング」と「履修系統図」

## 科目ナンバリング

各科目には、その科目の専門分野や水準などを表した固有の番号が割り当てられています。科目ナンバリングより、各科目間の体系と履修系統図の理解に繋がります。

| 例) 「国家と法 (日本国憲法)」 1 年次配当、専門共通基礎 II |         |           |
|------------------------------------|---------|-----------|
| 科目区分                               | 重点内容の符号 | 授業科目の管理番号 |
| 20                                 | M       | 124       |

## I. 科目区分

| 科目区分 |             |     | 科目区分 |           |     |
|------|-------------|-----|------|-----------|-----|
| 科目区分 |             | No. | 科目区分 |           | No. |
| 共通科目 | 19.40以外     | 10  | 専門科目 | 留学認定科目・経済 | 41  |
| 共通科目 | 留学生対象科目     | 19  | 専門科目 | 留学認定科目・経営 | 42  |
| 共通科目 | 留学認定科目      | 40  | 専門科目 | 留学認定科目・法  | 43  |
| 専門科目 | 専門共通基礎 I・II | 20  | 演習群  | 経済        | 51  |
| 専門科目 | 経済          | 21  | 演習群  | 経営        | 52  |
| 専門科目 | 経営          | 22  | 演習群  | 法         | 53  |
| 専門科目 | 法           | 23  | 演習群  | 教育保育      | 54  |
| 専門科目 | 教育保育        | 24  | 演習群  | 管理栄養      | 55  |
| 専門科目 | 管理栄養        | 25  | 卒業論文 | 経済        | 61  |
| 専門科目 | キャリア科目      | 26  | 卒業論文 | 経営        | 62  |
| 専門科目 | 認定科目        | 27  | 卒業論文 | 教育保育      | 64  |
| 専門科目 | 特殊科目        | 28  | 卒業論文 | 管理栄養      | 65  |
| 専門科目 | 留学生対象科目     | 29  | 教職   | 情報・社会共通   | 70  |
| 専門科目 | 隣接科目・経済     | 31  | 教職   | 情報・経営     | 72  |
| 専門科目 | 隣接科目・経営     | 32  | 教職   | 社会・法      | 73  |
| 専門科目 | 隣接科目・法      | 33  |      |           |     |

## II. 授業科目で重点を置く内容の符号 重点を置く内容 = ●

| 符号         | 重点内容                          |
|------------|-------------------------------|
| A (初年次等)   | 大学での学び方や学生生活において必要な知識を身につける。  |
| B (共通)     | 大学生としての基礎的な知識と基本的な学習能力を身につける。 |
| C (共通)     | 幅広い教養に基づいて社会現象を把握できる力を身につける   |
| D (キャリア)   | 自らの将来を考える力を養い、社会人基礎力を身につける。   |
| E (体験型・ゼミ) | 問題や課題をみずから発見し解決できる力を身につける。    |
| F (共通基礎 I) | 経済学・経営学・法学に関する基礎的な知識を身につける。   |
| G (経済)     | 経済学を初歩から学び、経済学の基礎を身につける。      |
| H (経済)     | 経済学の基礎知識を踏まえ、より専門的な知識を身につける。  |
| I (経済)     | 卒業研究を進め、経済学に係るより一層の理解を深める。    |
| J (経営)     | 経営学を初歩から学び、経営学の基礎を身につける。      |
| K (経営)     | 経営学の基礎知識を踏まえ、より専門的な知識を身につける。  |
| L (経営)     | 卒業研究を進め、経営学に係るより一層の理解を深める。    |
| M (法)      | 法学を初歩から学び、法学の基礎を身につける。        |
| N (法)      | 法学の基礎知識を踏まえ、より専門的な知識を身につける。   |
| O (法)      | 研究テーマを設定し、法学に係るより一層の理解を深める。   |
| P (教育保育)   | 教育・保育の基礎を学ぶとともに、将来の進路を考える。    |
| Q (教育保育)   | 保育士・幼稚園教諭に必要な知識を身につける。        |
| R (教育保育)   | 小学校教諭に必要な知識を身につける。            |
| S (教育保育)   | 卒業研究を進め、教育保育に係るより一層の理解を深める。   |
| T (管理栄養)   | 管理栄養士に必要な基礎知識を身につける。          |
| U (管理栄養)   | 臨地実習などを通して、食と栄養に関する専門知識を深める。  |
| V (管理栄養)   | 卒業研究を進め、管理栄養学に係るより一層の理解を深める。  |
| W (情報)     | パソコンスキルやコンピュータリテラシーを身につける。    |
| X (留学生)    | 日本語のスキルアップを図るとともに日本に関する知識を養う。 |
| Y (スポーツ)   | スポーツ指導者を目指すうえで必要となる知識を身につける。  |
| Z (教職)     | 中学校教諭・高等学校教諭に必要な知識を身につける。     |

## III. 授業科目の管理番号

- (1) 付番のルール
- ・ 共通科目 001～
  - ・ 専門科目 120～
  - ・ 演習科目 300～